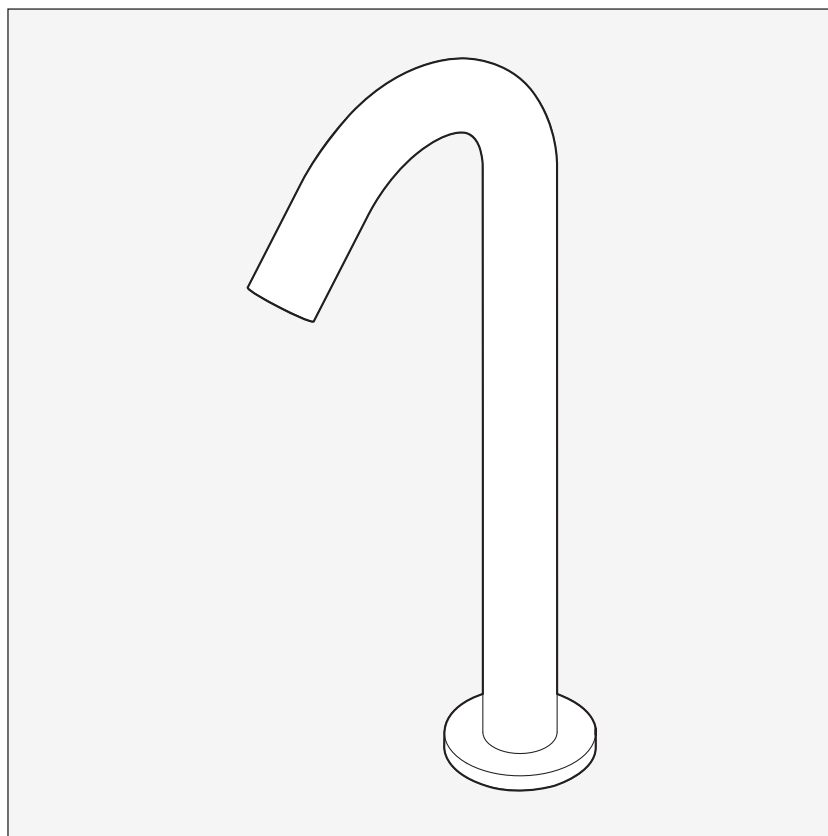


自動水栓

..... EY507-2T-13
EY507-2T-MDP-13
EY507-2T-MC

施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。



本製品について

各部の名称・寸法図..... 1~2

施工について

施工に関する安全上のご注意..... 3~4
適切な使用条件 5
施工前のご注意 5
梱包明細 6
施工手順 7~11

ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意 12~15
使い方 16
凍結予防 17

日頃のお手入れ

汚れの拭き取り 17
センサー部の掃除 17
ストレーナパッキン・
吐水口の掃除 18

定期的な点検・部品交換

配管周りの水漏れ・器具の
ガタツキ・ホコリの除去 19

こんなときは

故障? その前に 20
本製品の構造 21

その他

仕様 21

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス 22
保証書 裏紙

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
なお、保証書にお買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

工事店様へ

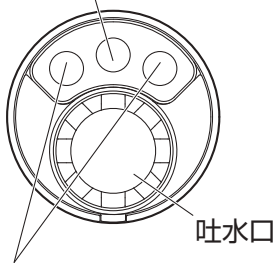
施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、本書と共にお客様へお渡しください。

本製品について 各部の名称・寸法図

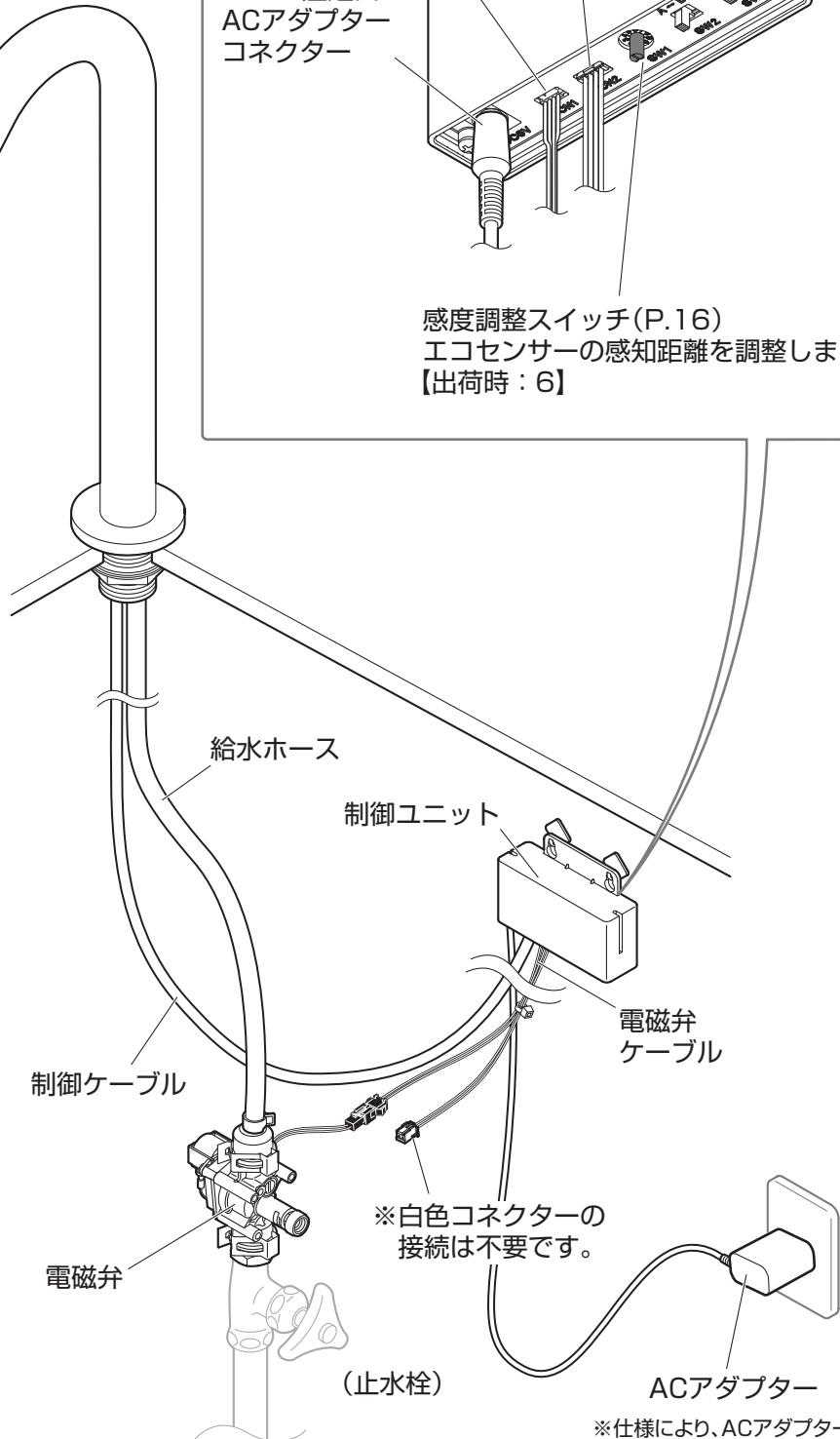
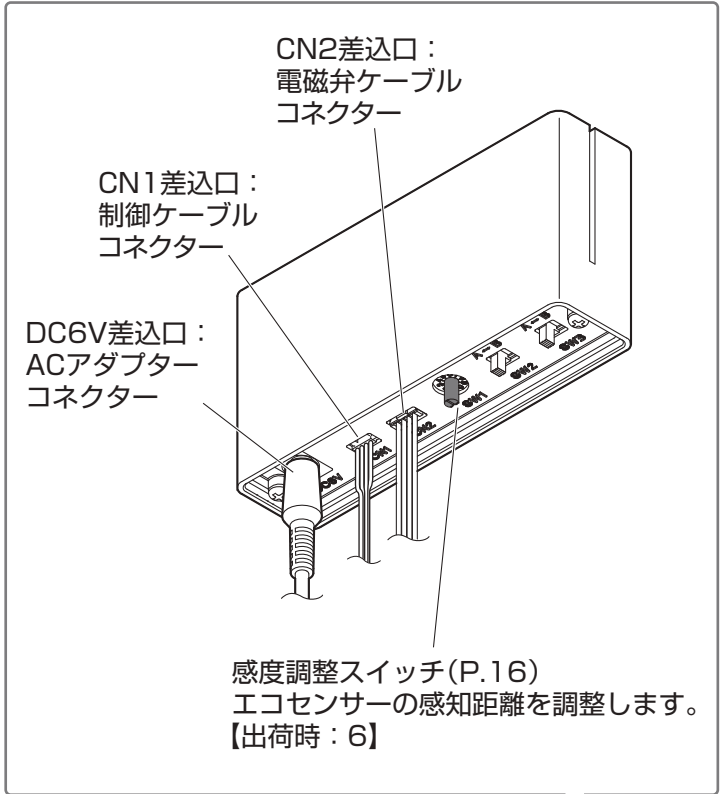
各部の名称

吐水口本体
(センサー内蔵スパウト)

トップライト(P.16)
・吐水時に手元を明るく照らします。



エコセンサー(P.16)
・センサーが手などを感知している間のみ吐水します。
・出し止めの操作が不要で、無駄な吐水をなくして節水効果が得られます。



●水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

●エコセンサー【無意識に節水】

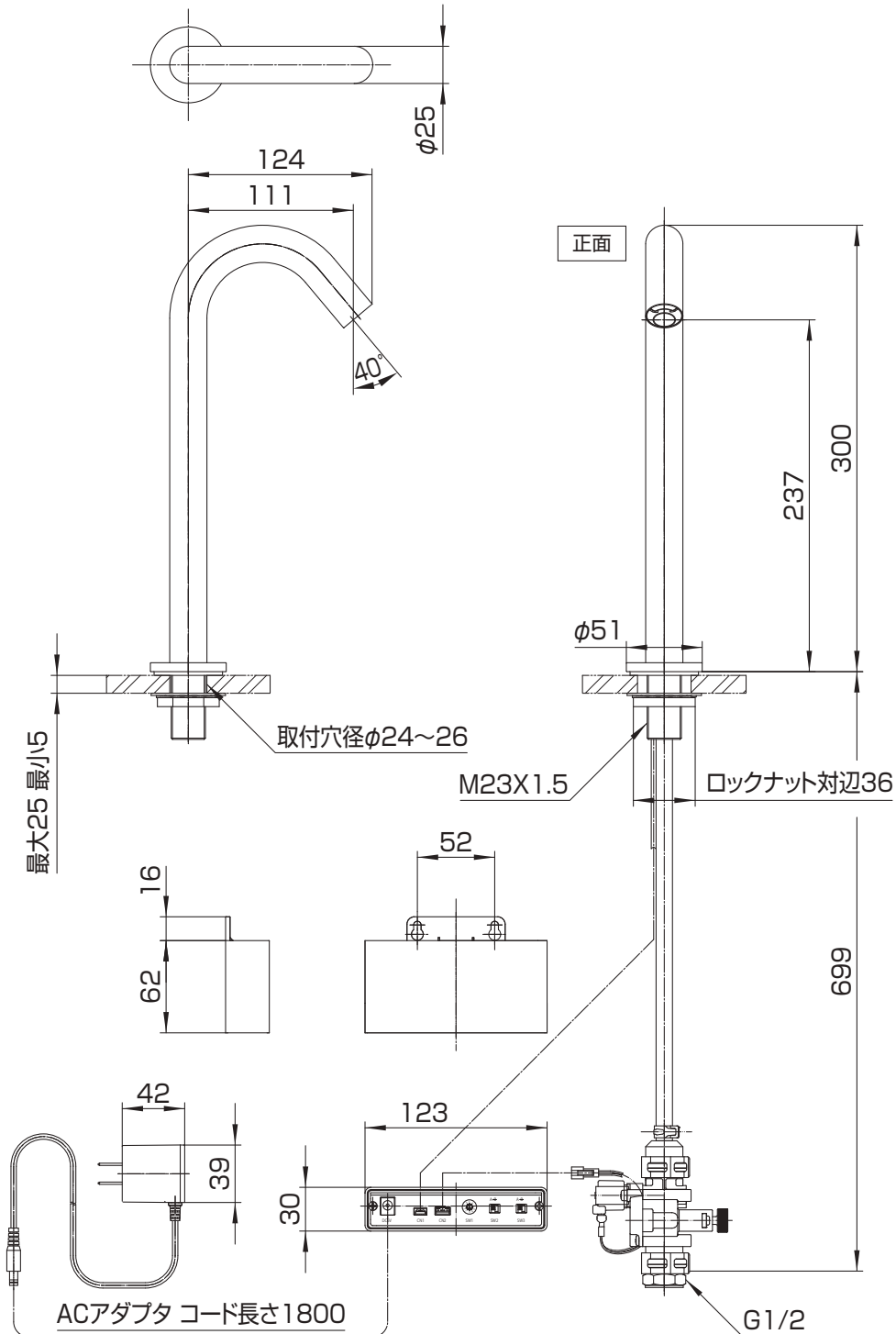
- ・センサーが手などを感知している間のみ吐水します。
- ・出し止め操作が不要で簡単に節水できます。
- ・感知距離は約10mm～約100mmです。（赤外線センサーを採用）
- ・エコセンサーでの吐水が1分間続くと、自動的に止水し、トップライトの白色（LED）が2回点滅します。手などをセンサー感知範囲から移動し、再び差し出すと、再吐水できます。

●トップライト【LED照明】

吐水時に手元を明るく照らします。

寸法図

●仕様により、寸法が異なる場合があります。










※仕様により、ACアダプターのデザインが異なる場合があります。

施工について

施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 警告** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意しなさい！」（上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  「水や液体をかけたり、浸けてはいけません！」
-  「分解してはいけません！」
-  「濡れた手でさわってはいけません！」
-  「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
-  「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

警告



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。故障や感電の原因になります。



電源は交流100V以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使用は避けてください。火災の原因になります。



コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。故障や感電の原因になります。



浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電、故障の原因になります。



ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。火災や感電の原因になります。



電源コードをコンセントに差し込むときは根元まで十分に差し込んでください。火災や感電の原因になります。



製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。



雷が発生しているときは、ACアダプターにさわらないでください。感電の原因になります。

⚠ 警告



ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持って抜いてください。
火災や感電の原因になります。



ストレーナパッキンの掃除をする際は、必ず止水栓を閉めてから行ってください。
水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



同梱の部品以外は使用しないでください。
故障や水漏れの原因になります。



通水温度は40℃以下で使用してください。
40℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

⚠ 注意



屋外や凍結が予想される地域には、取付けないでください。
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や水漏れの原因になります。



インバータや赤外線を用いた他の機器により、誤作動することがあります。
センサーどうしが感知し合わないよう、それぞれ離して施工してください。
誤作動の原因になります。



直射日光の当たる場所には設置しないでください。
誤作動の原因になります。



誤検知の原因になるため、下記の条件で施工してください。

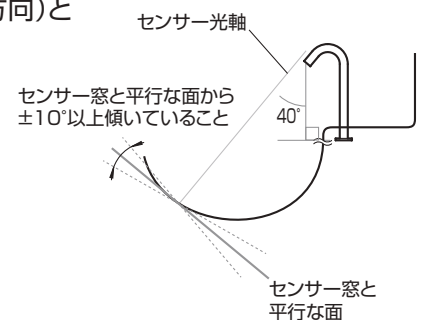
鏡面に近い光沢の排水口などが、センサー光軸(センサー窓垂直方向)と重ならないように設置してください。
(センサーを鏡面のものに向けて使用しないで下さい)

【ステンレスシンクの場合】

- ・シンク面がセンサー窓と平行にならないようにしてください。(10°以上傾けてください)
- ・シンク面をセンサー窓から250mm以上離してください。
- ・No.4仕上げ以上のシンクに設置しないでください。

【その他のシンクの場合】

- ・シンク面をセンサー窓から170mm以上離してください。



施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2～0.3MPa程度に減圧してください。

〔流量について〕

流量	2L/min
----	--------

- 本製品には2L/minの定流量コアが搭載されています。

〔使用温度について〕

給水温度	40℃以下
------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

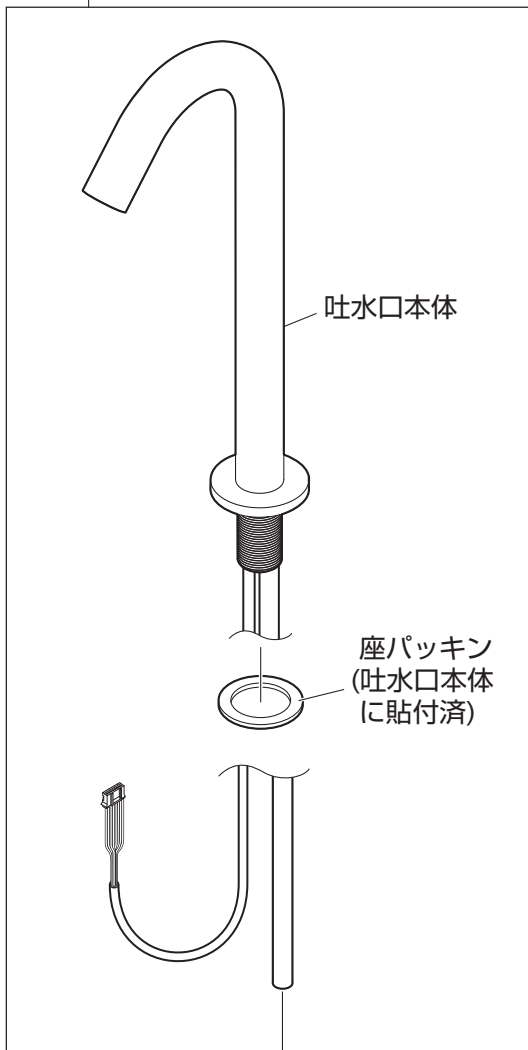
施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓（別売）と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

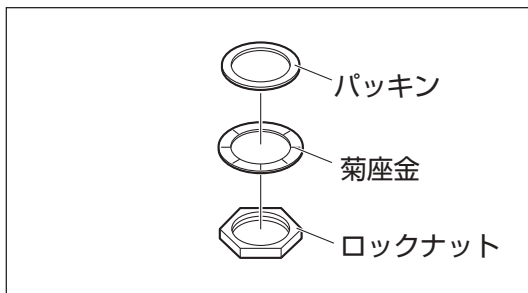
施工について 梱包明細

●本書（施工・取扱説明書「保証書付」）×1

吐水口本体 ×1



ホースクランプ ×1



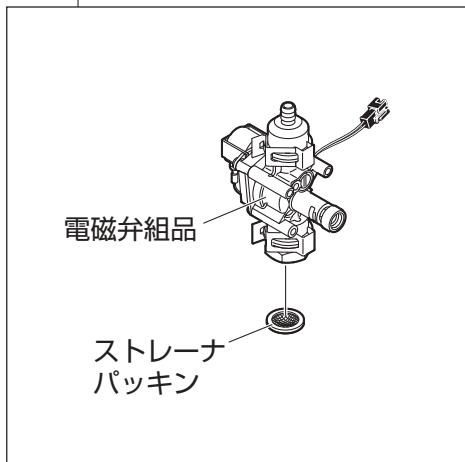
ロックナットセット ×1

取外し工具×1
(本説明書と
ともに同梱)

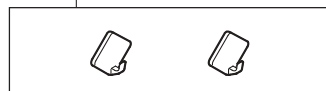


泡沫器をはずす工具です。
なくさないように保管して
ください。

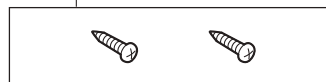
電磁弁組品 ×1



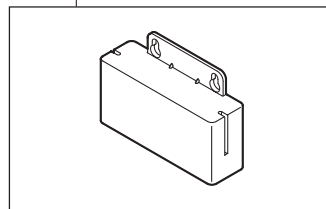
フック ×2



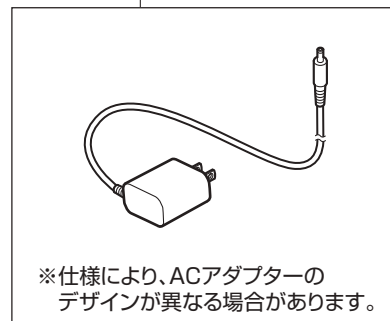
止めねじ ×2



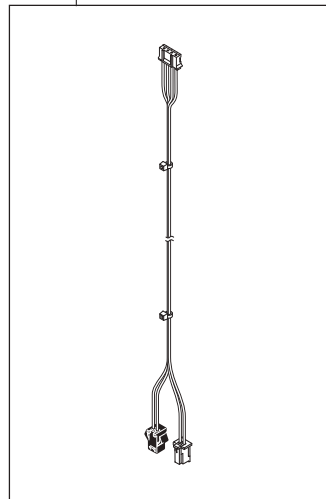
制御ユニット ×1



ACアダプター ×1



電磁弁ケーブル ×1

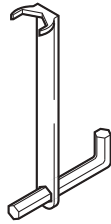


●通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

主な工具類

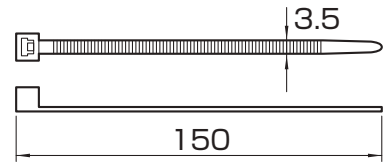
- **ナット締付工具：**
ロックナットを回す時に
必要です。

ナット締付工具
SANEI品番：R352
(ナット締付工具)



※
古い水栓を取りはずす際
はロックナット対辺を確
認してください。
上記寸法と異なる場合が
あります。

- **結束バンド：**
出荷時に取付けている結束バンドを
はずす場合、再取付時に必要です。



- **スパナ・モンキーレンチ
など：**
水栓のナットや
袋ナットが回せ
る工具。



- **ラジオペンチなど：**
ホースクランプ
を固定する際に
使用します。



- **手袋：**
ケガ防止のため
に着用してくだ
さい。



- **使い古しのハブラシなど：**
取付穴周囲などの
掃除ができるもの。



- **タオルなど：**
ケガ防止や水栓
保護のために使
用します。



- **ぞうきんなど：**
配管中の残り水
を拭くのに使用
します。



1 配管内の掃除をします。

注 意



配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、
必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

(元栓の開閉はP20を参照してください。)

水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、
この場合には有償修理となります。

2 吐水口本体を取付けます。

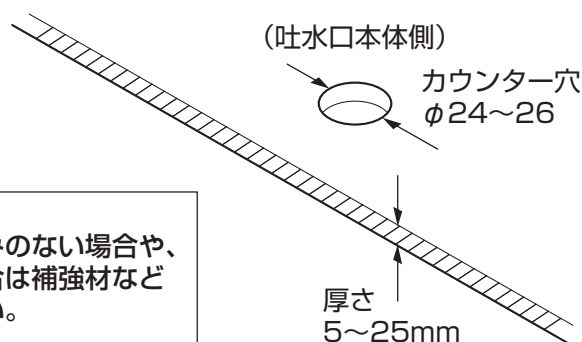
注意

- センサー部やコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。
- 本製品のセンサーが正確に洗面器などを感知できるように、極端に斜めに向けて取付けしないでください。

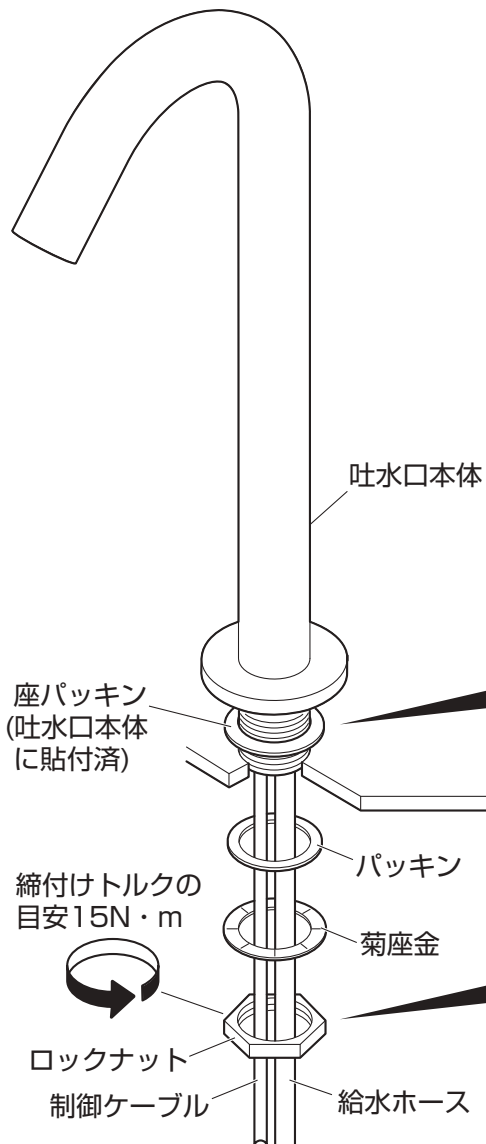
(1) カウンター穴の寸法を確認してください。

注意

カウンターに厚みのない場合や、
取付面が弱い場合は補強材など
を設けてください。

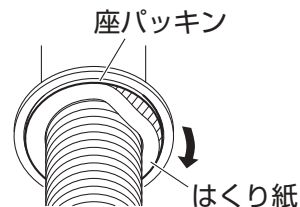


(2) 取付場所のスペースを確認してから、吐水口本体が正面を向くように、締付工具で固定してください。



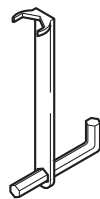
注意

- 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、吐水口本体をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。座パッキンが穴からずれるとカウンター下への漏水の原因になります。
- 吐水口本体に浮きがないよう注意してください。
- ねじ部で手を切らないよう注意してください。
- 給水ホースを必要以上の力で曲げて折らないよう注意してください。
- 本体とコード類のかみ込みに注意してください。

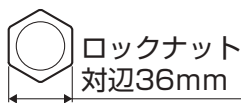


注意

- ロックナットを締付ける際は、吐水口本体が回らないようにしっかりと吐水口本体の根元を押さえてください。
- 緩みがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないとカウンター下への漏水の原因になります。



ナット締付工具
SANEI品番：
R352
(ナット締付工具)



誤検知の原因になるため、下記の条件で施工してください。

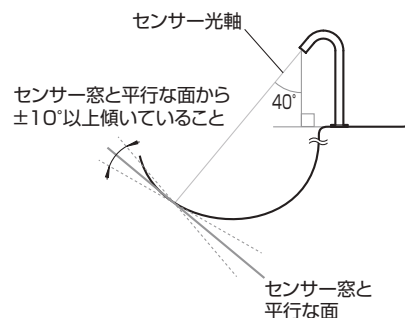
鏡面に近い光沢の排水口などが、センサー光軸(センサー窓垂直方向)と重ならないように設置してください。
(センサーを鏡面のものに向けて使用しないで下さい)

【ステンレスシンクの場合】

- ・シンク面がセンサー窓と平行にならないようにしてください。(10°以上傾けてください)
- ・シンク面をセンサー窓から250mm以上離してください。
- ・No.4仕上げ以上のシンクに設置しないでください。

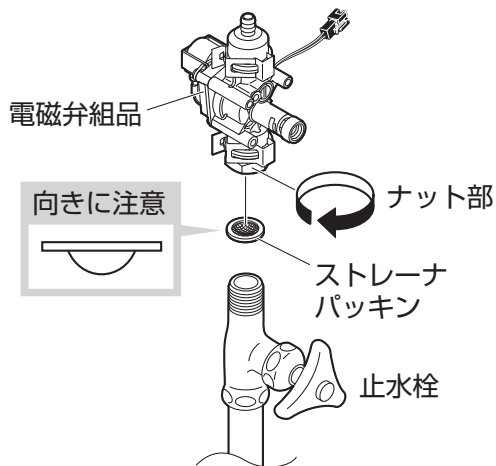
【その他のシンクの場合】

- ・シンク面をセンサー窓から170mm以上離してください。



3 給水配管を接続します。

電磁弁組品のキャップを取りはずし、止水栓に取付けてください。



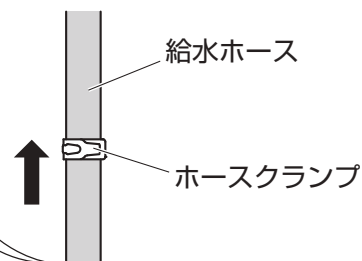
⚠ 注意

- ストレーナパッキンが入っていることを確認してください。ストレーナパッキンが入っていないとゴミが混入し、故障の原因になります。
- ストレーナパッキンの向きに注意してください。
- 緩みがないように確実に締めてください。確実に締付けられていないと、水漏れの原因になります。

4 給水ホースを接続します。

(1) ホースクランプを給水ホースに通してください。

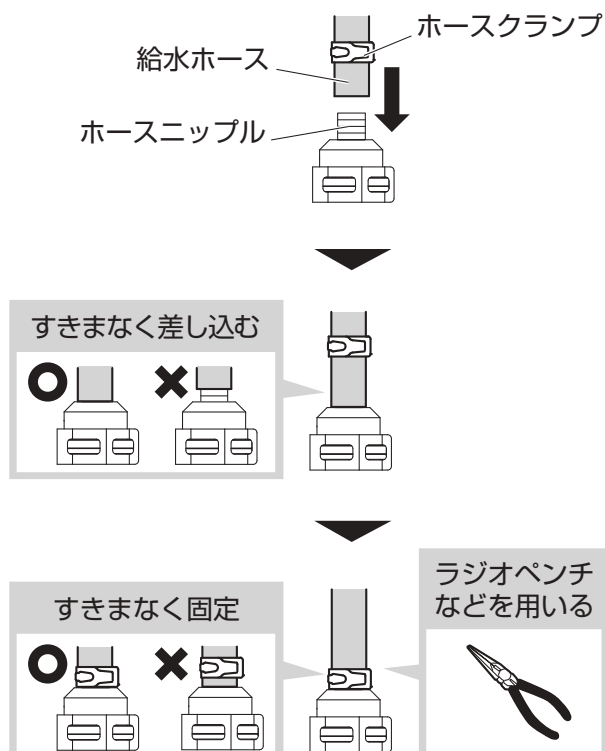
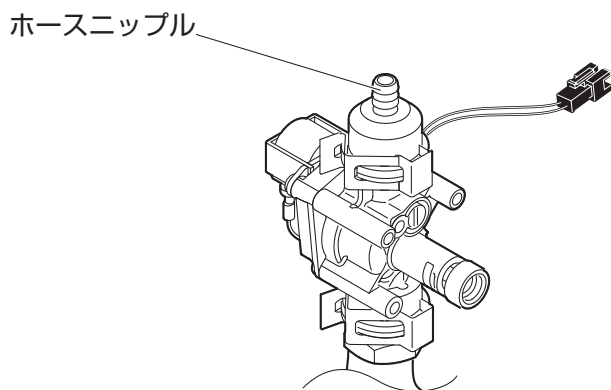
- 必要に応じて、給水ホースをカッターなどで適切な長さ（ホースニップルに無理なく届く長さ）に切断してください。
- 給水ホースの切断面は、必ず水平になるようにしてください。



(2) 給水ホースをホースニップルに差し込み、ホースクランプで固定してください。

⚠ 注意

- 給水ホースが確実に接続されていることを確認してください。
- 固定の際は必ずホースクランプを用いてください。



5 コード類を接続します。

(1) 電磁弁ケーブルの黒色コネクタを、電磁弁組品の黒色コネクタに接続してください



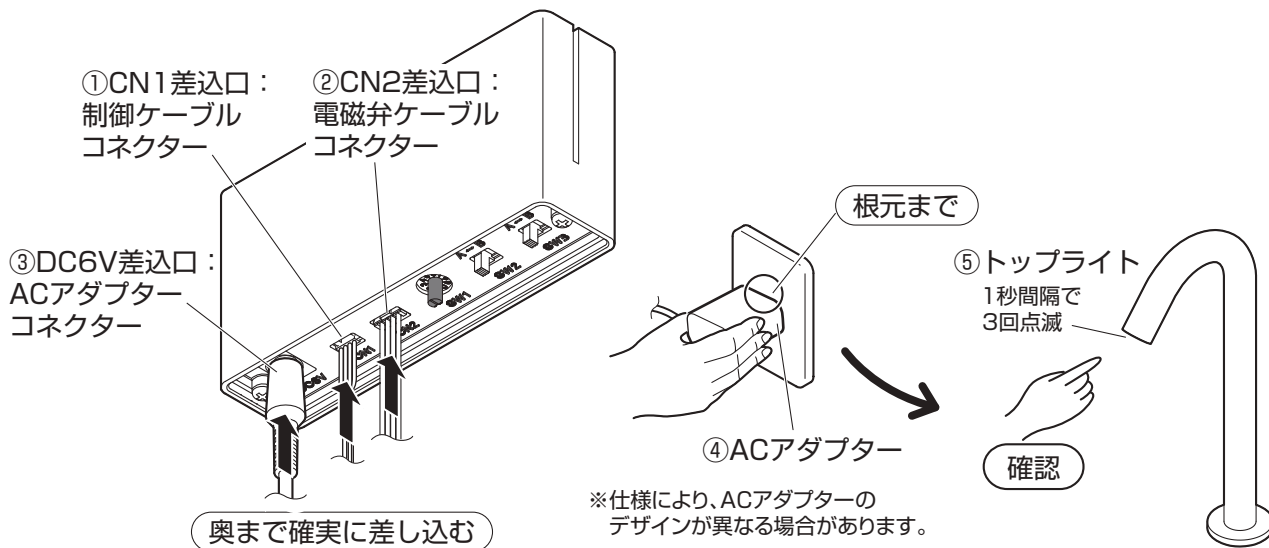
※白色コネクタの接続は不要です。



注意

黒色コネクタは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

(2) 制御ケーブル、電磁弁ケーブル、ACアダプターの順に、それぞれのコネクタの端子を制御ユニットの差込口に奥まで確実に差し込んでください。コンセントにACアダプターを根元まで確実に差し込み、トップライトが点滅していることを確認してください。



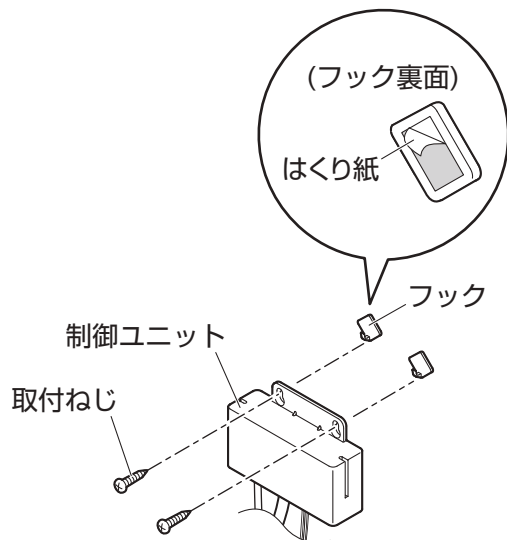
※仕様により、ACアダプターのデザインが異なる場合があります。



注意

ACアダプターをコンセントに差し込み、トップライトが0.5秒間隔で3回点滅した場合は周辺環境の光が強すぎるか、必要以上にシンクとの距離が近づいている可能性があります。周辺環境の光をさえぎるかシンクとの距離を保ってください。誤動作の原因となります。

(3) 制御ユニットをフック(2個)または取付ねじ(2本)で、適切な位置に取付けてください。



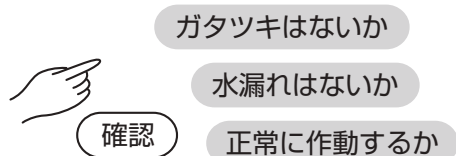
注意

- 万が一止水栓から漏水した場合でもぬれないように、コード類は止水栓よりも高い位置になるようにしてください。
- コード類が扉や引き出しなどに挟まらないように注意してください。コード類が浮いていると、扉や引き出しの開閉時にコードが挟まり、コードの断線や故障の原因となります。
- 湯側止水栓やその周辺には、コード類が触れないように注意してください。給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。
- フックを貼付けるときは、貼付面の汚れをきれいに拭き取ってください。汚れたまま貼付けると、取付面の強度が落ち、落下の原因になります。
- フックは、何度も取りはずさないでください。取付面の強度が落ち、落下の原因になります。

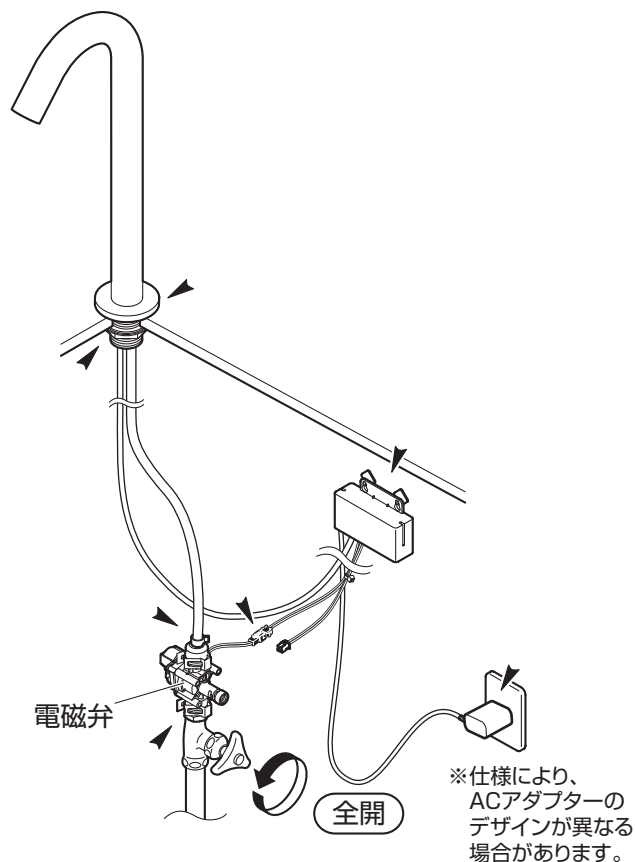
6 ガタツキ・水漏れ・動作チェックと吐水状態の確認をします。

【ガタツキ・水漏れ・動作チェック】

接続後、各部にガタツキがないか必ず確認してください。
ガタツキの確認後、止水栓を全開にし、エコセンサーに手をかざして吐水させ、各部に水漏れがないか必ず確認してください。
エコセンサーに手をかざして吐水・止水を行い、センサーが正常に作動することを確認してください。参照：P16



- ※ ガタツキ・水漏れがある場合は、もう一度施工をやり直してください。
- ※ 正常に作動しない場合は、コネクターが確実に接続されているか確認してください。

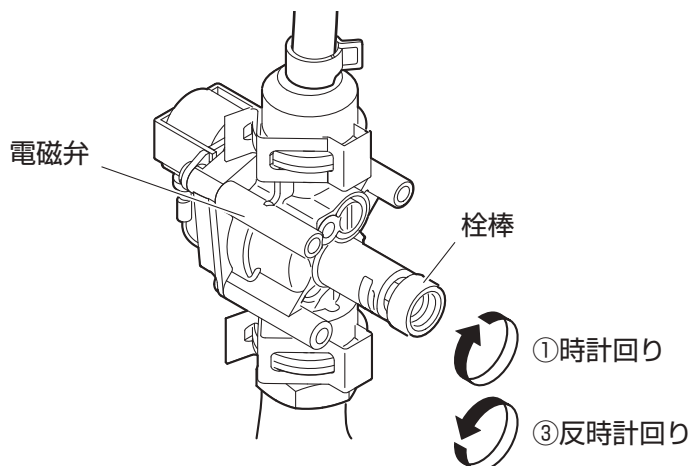


【吐水状態の確認】

エコセンサーに手をかざして吐水・止水させ、吐水状態が正常であることを確認してください。
吐水状態に乱れがあったり、吐水・止水時に弁鳴り(チャタリング)がある場合は、以下の手順で電磁弁部のエア抜きを実施してください。

【エア抜き手順】

- ① 電磁弁の栓棒を時計回りに回転させます。(当たりまで)
- ② 30秒程度連続吐水させます。
※止水栓が開いていれば、センサー操作をしなくても吐水します。
- ③ 電磁弁の栓棒を反時計回りに回転させます。(当たりまで)
- ④ 手順①～③を3回繰り返します。
- ⑤ ON/OFFセンサーに手をかざし、吐水および止水させ、吐水の乱れや弁鳴り(チャタリング)が無いことが確認できれば完了です。



ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」



…「注意しなさい！」(上記の「警告・注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)



「してはいけません！」
(一般的な禁止記号です。)



「濡れた手で触れてはいけません！」



「指示通りにしなさい！」
(一般的な行動指示記号です。)



「分解してはいけません！」



「水や液体をかけたり、
浸けてはいけません！」



「電源プラグをコンセントから
抜きなさい！」



「指示した場所に触れてはいけません！」



「バスルームやシャワールームなどの水場で
使用してはいけません！」

警告



小さいお子様だけのご使用は、避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。



本製品は、日本国内の洗面用です。
それ以外の条件下では使用しないでください。

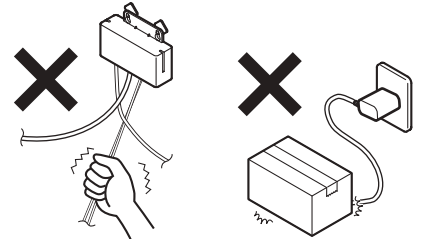


ACアダプターおよびコード類が破損するようなことをしないでください。

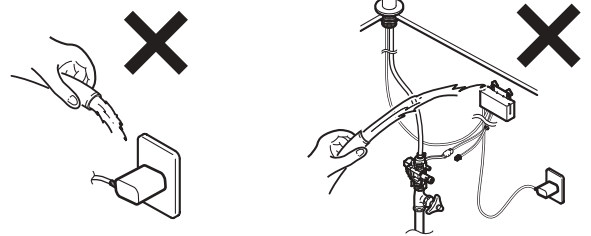
【してはいけない例】

- 傷つける ●加工する ●無理に曲げる
- ねじる ●引っ張る ●重いものを載せる
- 挟み込む ●加熱する

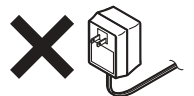
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



ACアダプターや制御ユニット・
電磁弁組品・コード類に水や洗剤、
汚水をかけないでください。
火災や感電の原因になります。



ACアダプターは、同梱以外のものを使用しないでください。
火災や感電の原因になります。



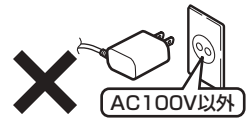
ガタついているコンセントは使用しないでください。
火災や感電の原因になります。



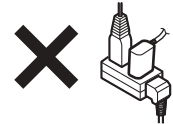
警告



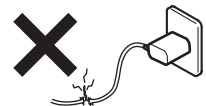
指定された電源(AC100V)以外で使用しないでください。
火災の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方は避けてください。
火災の原因になります。



電源コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わないでください。
火災や感電の原因になります。



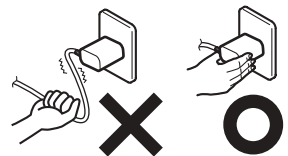
ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。
感電の原因になります。



ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで
十分差し込んでください。
火災や感電の原因になります。



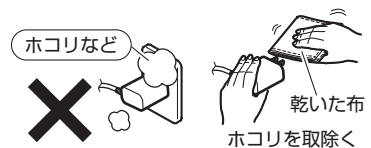
ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を
持って抜いてください。
火災や感電の原因になります。



雷が発生しているときは、ACアダプターに触らないでくだ
さい。
感電の原因になります。



ACアダプターについてのホコリは、取除いてください。
ACアダプターの端子にホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、
火災の原因になります。
ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。

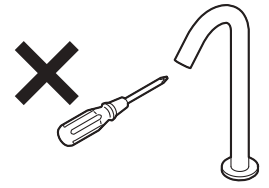


浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置し
ないでください。
火災や感電、故障の原因になります。

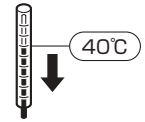


警告

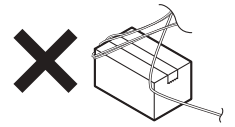
- 絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
火災や感電の原因になります。
- この商品を構成する部品以外の取付けや、部品の取りはずしなどの改造はしないでください。
故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



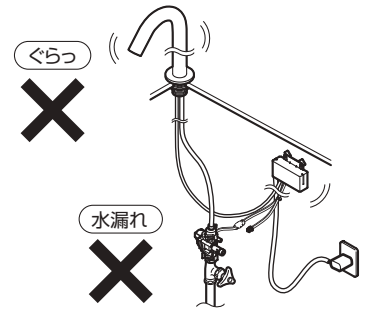
- 通水温度は40℃以下で使用してください。
40℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



- 収納物などを収納する際は、コード類に引っ掛からないように注意してください。
コードが断線し、感電・故障の原因となります。



- 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

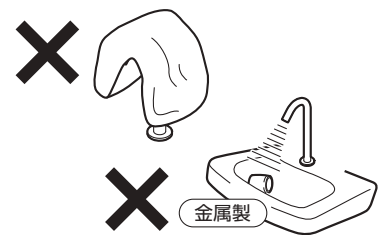


注意

- 使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。
しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。

- 直射日光の当たる場所で使用しないでください。
誤作動の原因になります。

- エコセンサーを覆わないでください。
誤作動の原因となります。
- 洗面器、シンクの中に障害物を置かないでください。
誤作動の原因となります。特に、金属製のもの(コップ、スプーン、皿、ボウルなど)を置いた場合は、感知距離範囲外であっても誤作動を引き起こすおそれがありますので、ご注意ください。



- シンクに水をためて使用しないでください。
誤作動の原因となります。



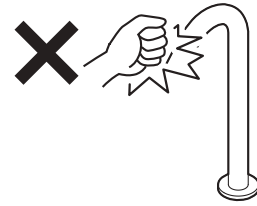
⚠️ 注意

製品に強い力や衝撃を与えないでください。

【してはいけない例】

- 固いものをぶつける ● 重いものを載せる
- 過度な体重をかける・もたれる

故障や漏水の原因になります。



メッキ面がはがれた場合、放置しないでください。

メッキ面がはがれた部分でケガをするおそれがあります。

使用する時は、吐水口をふさがないでください。

シンク下への漏水の原因となります。



吐水口先端に重いものを下げたり、吐水口本体に力をかけて回したりしないでください。

変形、破損および吐水口本体の固定がゆるむおそれがあります。

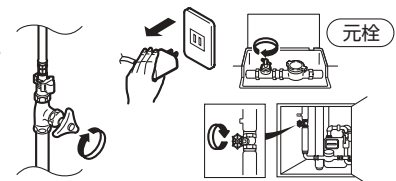
凍結が予想される場所では使用しないでください。

部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、保温材を巻くなど、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。



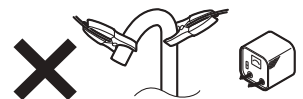
長期間使用しない時は、止水栓または配管部の元栓を閉め、ACアダプターを抜いてください。

誤作動や故障などによる予想しない事故の原因になります。

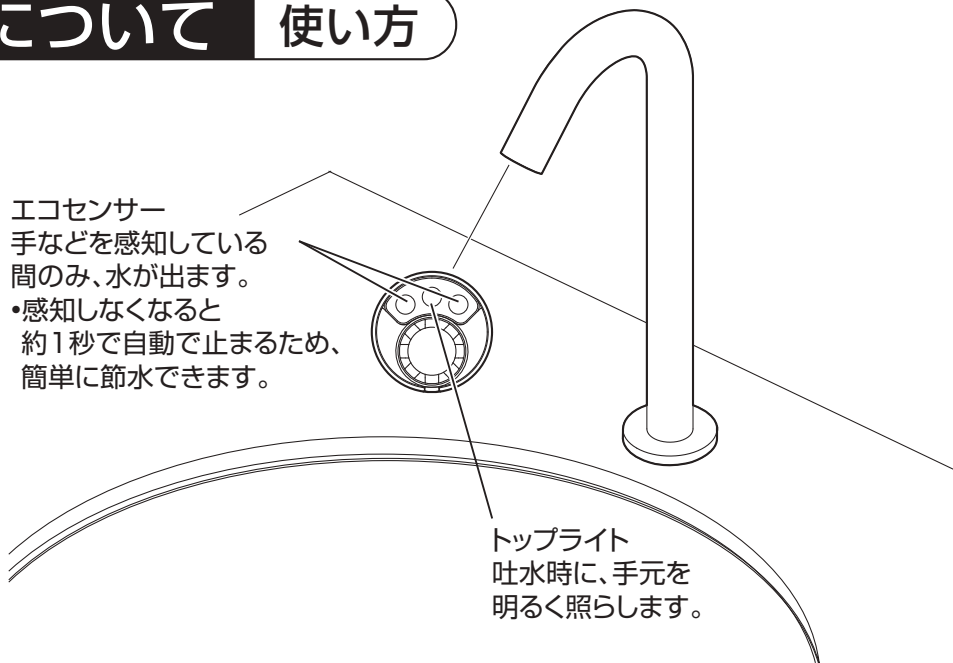


解氷機やアースを水栓に通電しないでください。

水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



ご使用について 使い方



エコセンサー
手などを感知している
間のみ、水が出ます。
•感知なくなると
約1秒で自動で止まるため、
簡単に節水できます。

トップライト
吐水時に、手元を
明るく照らします。

手を近づけると水が出ます

エコセンサー
約10~100mm

手を離すと、止まります

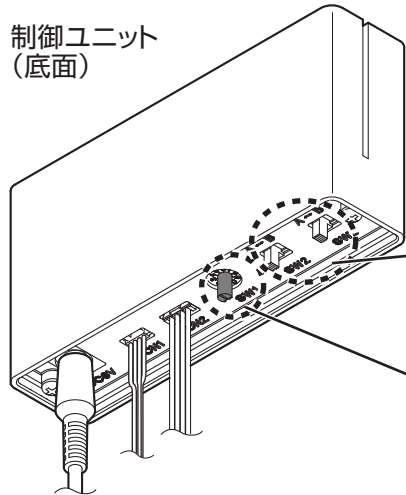
→再度手を近づけると、
また水が出ます。

**手を離さなくても約1分たつと、
水は自動で止まります**
(出しっぱなしを防ぐため)

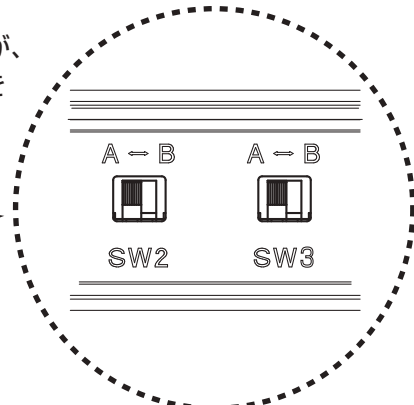
約1分
.....

→いったん手を離してから
再度近づけると、また水が出ます。

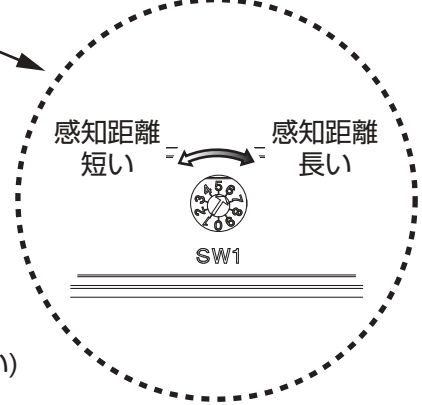
設定を変更するとき



【SW2、SW3の確認】
SW2、SW3は使用しませんが、
必ずA側に なっていることを
ご確認ください。



【SW1 エコセンサー感知距離チェックと修正方法】
エコセンサーに手を近づけて感知距離が
適当でないと感じた場合は、制御ユニット
のSW1で、ダイヤルの数値を調整してください。



出荷時は「6」に設定されています。
ダイヤルの数値 0(感知距離 短い)~9(感知距離 長い)

ご使用について 凍結予防

凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部などに保温材を巻いてください。
 - 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。

窓を閉めるなど



日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

⚠ 注意

- 中性洗剤以外は使用しないでください。
中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。
- お手入れする際は、次のものは絶対に使用しないでください。

【使用してはいけないもの】

- ・酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
 - ・ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
 - ・クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
 - ・ナイロンたわし・メラミンフォームなど
- 製品の割れや変色変質の原因となります。



洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
本体の割れや変色変質の原因となります。



【EY507-2T-MDP-13、EY507-2T-MCの場合】
強くこすると、色落ちしたり、表面素材が剥がれるおそれがありますので、ご注意ください。

日頃のお手入れ センサー部の掃除

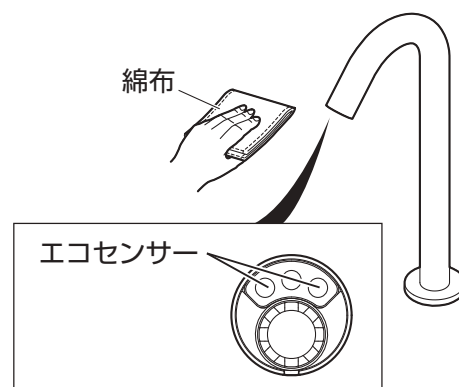
センサーの表面が汚れていたり、水滴や泡が付着していると、勝手に水が出るなど誤作動することがあります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 1 止水栓を右に回し、止水します。
- 2 水またはぬるま湯に浸した綿布で汚れを拭き取ります。

汚れがひどい場合は、綿布にうすめた食器用中性洗剤を含ませて拭き取った後水拭きしてください。



拭き取り時にセンサー面に傷をつけないでください。



日頃のお手入れ ストレーナパッキン・吐水口の掃除

ストレーナパッキン・吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

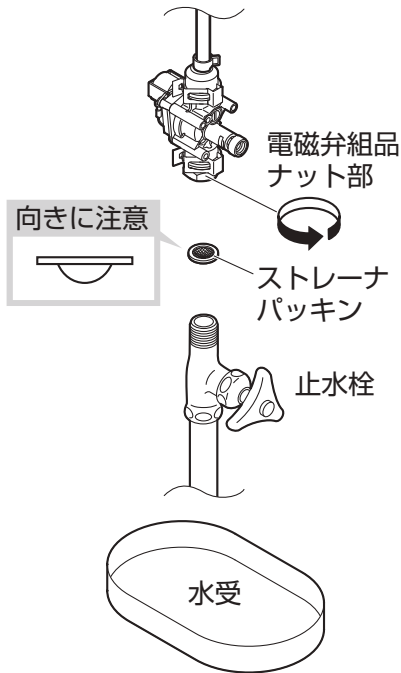
- 1 止水栓を回し、止水します。
- 2 ■ ストレーナパッキンを掃除する場合 … 水受を用意し、ナット部をはずします。
■ 吐水口を掃除する場合 … 付属の取外し工具で泡沫器をはずします。

ストレーナパッキンを掃除する場合



注意

- 制御ユニットやコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように 注意してください。
- 湯側配管部は高温になっているおそれがありますのでご注意ください。
- 湯側のナット部をはずす際は、高温の湯が噴き出すおそれがありますので、ご注意ください。
- ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。

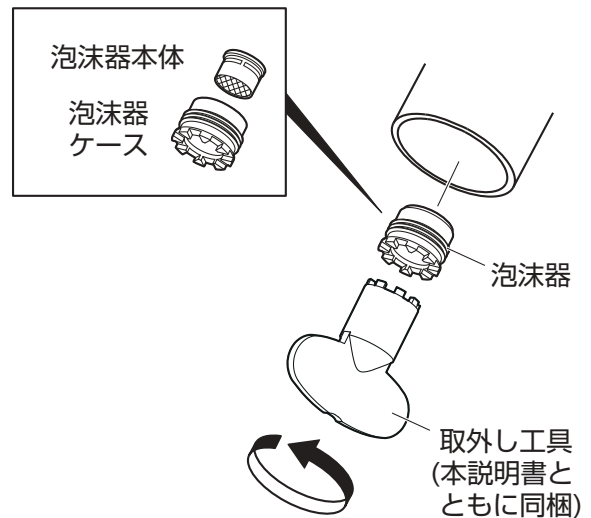


吐水口を掃除する場合

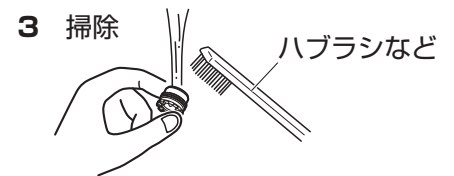
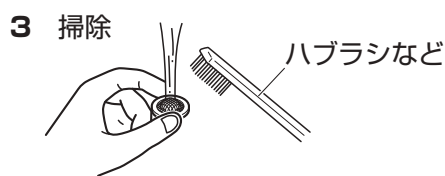


注意

- センサー部に汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。誤作動の原因になります。
- 部品が排水口に落ちないように、ゴム栓あるいは布などでふさいでください。
- 泡沫器本体が吐水口に残った場合は、吐水口からはずしてお手入れください。



- 3 ハブラシなどでストレーナパッキン、または泡沫器を掃除します。



掃除後

部品を逆の手順で取付けます。



注意

- ストレーナパッキン、またはパッキンが入っていることを確認してください。
- ストレーナパッキン、またはパッキンの傷、ゴミかみに注意してください。水漏れの原因になります。
- ストレーナパッキンの向きに注意してください。
- 緩みがないように確実に締めてください。確実に締付けられていないと、水漏れの原因になります。

再使用时

- はずした部品が確実に閉まっているか確認してください。
- 止水栓を開いて水漏れ・動作チェックと吐水状態の確認を行ってください。参照：P11

定期的な点検

配管周りの水漏れ・器具のガタツキ・ホコリの除去

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)

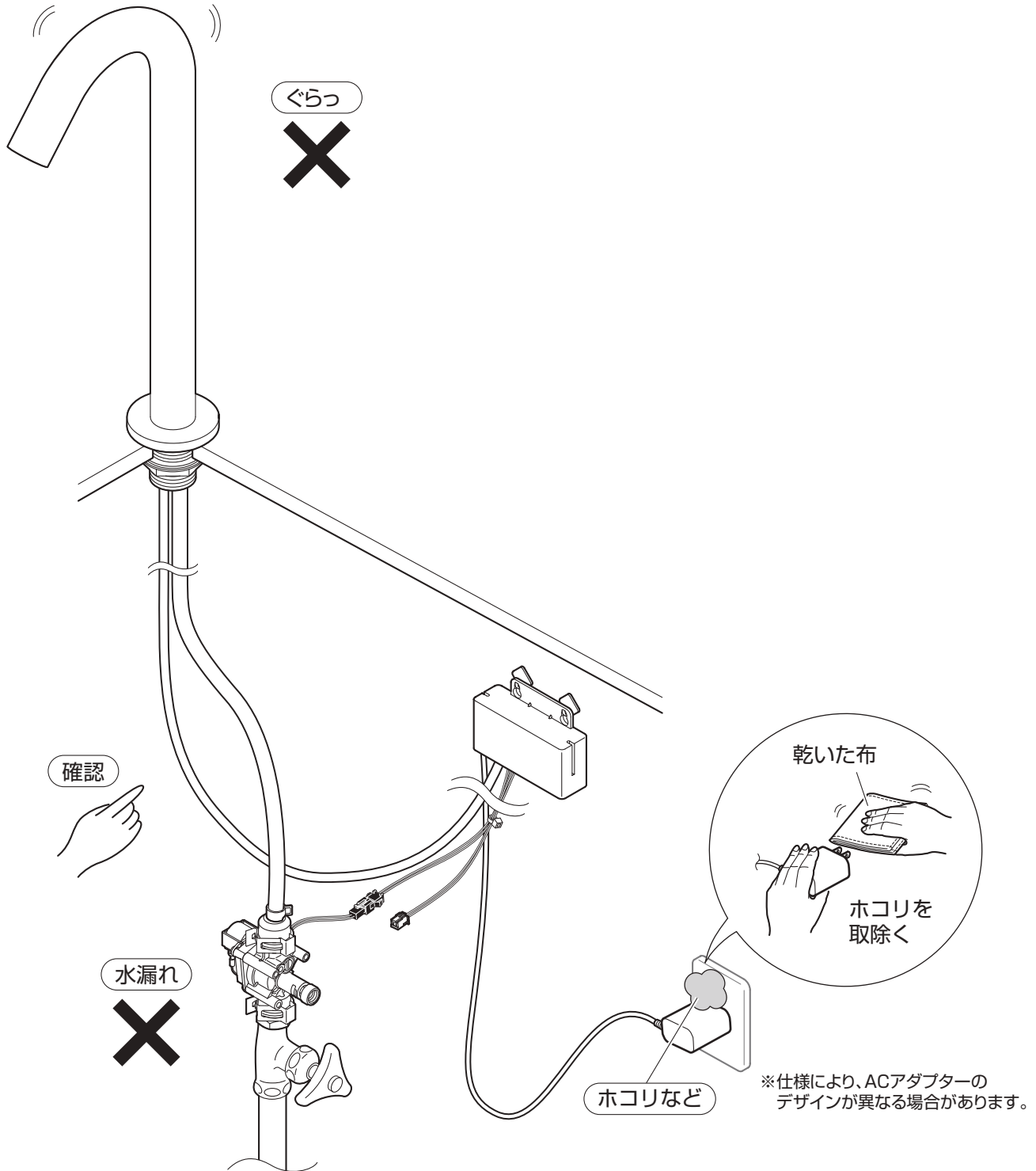
定期的に、器具のガタツキがないか確認してください。(年2回を目安)

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

定期的に、ACアダプターについたホコリを取除いてください。(月1回を目安)

ACアダプターの端子にホコリなどがたまと、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

ACアダプターを抜き、乾いた布でホコリを取除いてください。



漏水を確認した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。

修理の依頼をされる場合は、「保証とアフターサービス」(P22)を参照してください。

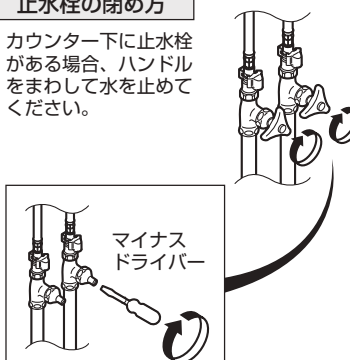


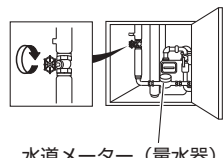
こんなときは 故障？ その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

吐水しない	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか。 → 【A】 ◇ コード類は確実に接続されていますか。 → 【B】 ◇ 止水栓は開いていますか。 → 【C】 ◇ 停電中ではありませんか。 → 【D】 ◇ 断水中ではありませんか。 → 【D】 ◇ ストレーナパックン・吐水口のゴミづまりはありませんか。 → 【E】 ◇ センサーの表面が汚れていたり、水滴や泡が付着していませんか。 → 【F】 ◇ センサーの感知エリア内に障害物はありませんか。 → 【G】 ◇ 直射日光が入っていませんか。 → 【J】 	<p>【A】 ACアダプターを確実に差し込んでください。 参照：P10</p> <hr/> <p>【B】 コード類を確実に差し込んでください。 参照：P10</p> <hr/> <p>【C】 止水栓を十分に開いてください。 参照：P11</p> <hr/> <p>【D】 復旧するまで待機してください。</p> <hr/> <p>【E】 ストレーナパックン・吐水口の掃除をしてください。 参照：P18</p> <hr/> <p>【F】 センサー部の水滴や汚れを柔らかい布で拭き取ってください。 参照：P17</p> <hr/> <p>【G】 センサー感知エリア内の障害物を移動してください。 参照：P15</p> <hr/> <p>【H】 電磁弁の栓棒を反時計回りに閉めてください。 参照：P11</p> <hr/> <p>【I】 反射物を移動してください。 参照：P15</p> <hr/> <p>【J】 直射日光が入らないようにしてください。 参照：P15</p>
トップライトが白色点滅している	<ul style="list-style-type: none"> ◇ センサーの表面が汚れていたり、水滴や泡が付着していませんか。 → 【F】 ◇ センサーの感知エリア内に障害物はありませんか。 → 【G】 ◇ 直射日光が入っていませんか。 → 【J】 	<p>【K】 誤作動の原因となる機器を取り除いてください。 参照：P4</p> <hr/> <p>【L】 栓棒操作(右回転して水を出す・左回転して水を止める)を2~3度繰り返して、様子を見てください。 参照：P11</p>
水が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> ◇ センサーの表面が汚れていたり、水滴や泡が付着していませんか。 → 【F】 ◇ センサーの感知エリア内に障害物はありませんか。 → 【G】 ◇ 電磁弁の栓棒が開いていませんか。 → 【H】 	
流量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 止水栓は十分に開いていますか。 → 【C】 ◇ ストレーナパックン・吐水口のゴミづまりはありませんか。 → 【E】 	
水が出たり止まったりを繰り返す(勝手に出る)	<ul style="list-style-type: none"> ◇ センサーの表面が汚れていたり、水滴や泡が付着していませんか。 → 【F】 ◇ センサーの先に留め水や鏡の様な反射物はありませんか。 → 【I】 ◇ 直射日光が入っていませんか。 → 【J】 ◇ インバータや赤外線を用いた他の機器を近くで使用していませんか。 → 【K】 	
水が出る時、または水が止まる時にドドッと水が震える	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 電磁弁が震えていませんか。 → 【L】 	<p>上記の点検を実施されても不具合がなくなる場合は、お手数ですがお買上げの販売店(工事店)に修理をご依頼ください。</p>

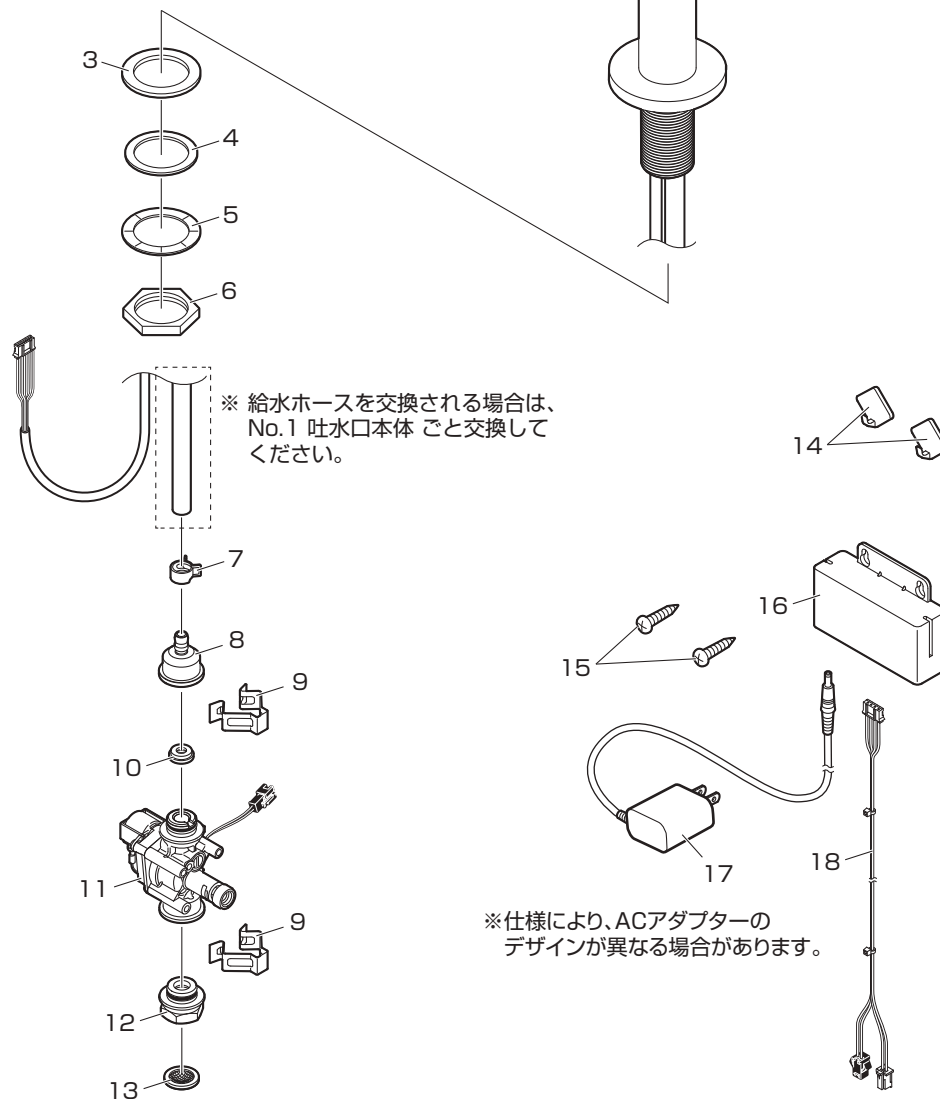
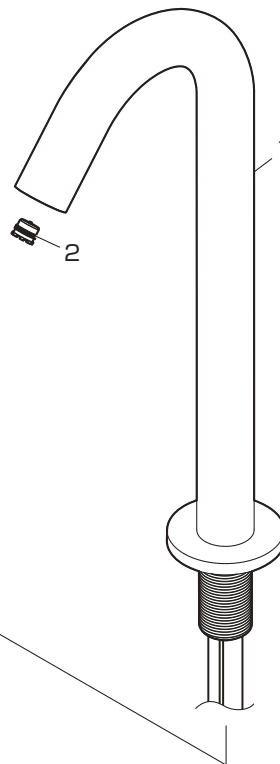
漏水した場合の処置

漏水した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。

<p>止水栓の閉め方</p> <p>カウンター下に止水栓がある場合、ハンドルをまわして水を止めてください。</p>  <p>マイナスドライバー</p>	<p>元栓の閉め方</p> <p>元栓ボックス（メーターボックス）のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。 ※ 閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。 ※ 一部の地域では左まわしの場合があります。 ※ 元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>■ 戸建て住宅などの元栓ボックス：</p> <p>主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキーボックスがあったりします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キー式 止水栓キー SANEI品番：PR30A (止水栓キー)  </div> <div style="width: 45%;"> <p>■ マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：</p> <p>主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。</p>  <p>水道メーター (量水器)</p> </div> </div>  <p>水道メーター (量水器)</p>
---	--

こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。
 構造をご理解いただくのにご使用ください。
 ※部品として注文いただける単位のものではありません。



EY507-2T-13
 EY507-2T-MDP-13
 EY507-2T-MC

- 1. 吐水口本体
- 2. 泡沫器
- 3. 座パッキン
- 4. パッキン
- 5. 菊座金
- 6. ロックナット
- 7. ホースクランプ
- 8. ホースニップル
- 9. クイックファスナー
- 10. 定流量コア
- 11. 電磁弁
- 12. ジョイント金具
- 13. ストレーナパッキン
- 14. フック
- 15. 取付ねじ
- 16. 制御ユニット
- 17. ACアダプター
- 18. 電磁弁ケーブル

仕様

型 式	EY507-2T-13, EY507-2T-MDP-13, EY507-2T-MC
電 源	AC電源 AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：0.5W 動作時：最大4W
センサー感知距離	【エコセンサー】約10～100mm
検知時間（間隔）	0.5秒以内
自動止水機能	【エコセンサー】物体を1分間連続感知したとき、自動的に止水
給水部接続	G1/2

保証とアフターサービス

〔保証について〕

- この製品は保証書の内容に従って保証されています。
お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることを確認してください。
- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。
保証期間は保証書を確認してください。
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

〔水栓の定期的な点検・部品交換について〕

水栓の性能を維持するために定期的な点検・部品交換が必要です。摩耗劣化部品は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え、早め(3~5年)の点検・交換をおすすめします。(交換時期は、使用環境などにより異なります。)

定期点検・部品交換

使用年数

1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12

お客様による日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換

買替え
ご検討

日頃のお手入れについてはP17~18、定期的な点検についてはP19をご確認ください。

消耗部品とは、使われてなくなっていく部品のことです。

消耗部品の例：アルカリ乾電池 など

摩耗劣化部品とは、日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品のことです。

摩耗劣化部品の例：電磁弁・電装部品 など

部品が摩耗劣化すると操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

部品の詳細についてはP21を参照してください。

〔補修用部品の供給期間〕

この製品の補修用部品(機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの)の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店(工事店)又は当社
- 連絡していただきたい内容：■住所、氏名、電話番号
■品番、品名
■お買上げ(お取付け)年月日
■故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、
部品交換の依頼
■訪問希望日

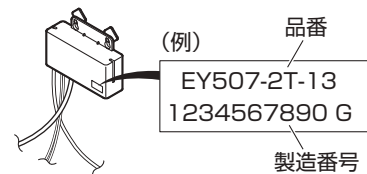
●当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」…… 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。

「部品代」…… 修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)

「出張料」…… 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

品番を確認するには制御ユニットの右側下部に貼付のシールをご確認ください。



〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

- まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。
ご不明な場合は当社までお問い合わせください。

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

お問い合わせ先 ☎ 0120-06-9721

受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)

ホームページ www.sanei.ltd

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名など記入もれがありますと無効となります。

必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	品番は製品本体に貼っているシールをご確認ください。		販売店 工事店	店名 住所
保証期間	対象部品	期間(お買上げ日/お取付け日から)		
	本体	2ヵ年		
お買上げ日 (お取付け日)	年 月 日			
お客様	お名前	見 本 様		
	ご住所			
	電話	()		電話 ()

＜無料修理規定＞ ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

- 「取扱説明書」、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店(工事店)に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
 - お買上げ(お取付け)後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
 - 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)及び外部ノイズなどに起因する不具合
 - 消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
 - 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
 - 砂やごみ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
 - 寒冷地仕様の製品で水抜きをされなかった場合や、寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店(工事店)、または当社にお問い合わせください。

★ 補修用部品の保有期間についてご不明の場合は下記へお問い合わせください。

修理メモ

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

お問い合わせ先 ☎ 0120-06-9721

受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)

ホームページ www.sanei.ltd